学校番号	404

令和5年度　　理科

教科	理科	科目	生物	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	「改訂版　生物」（数研出版）						
副教材等	「三訂版　リードLightノート生物」（数研出版）						

1．担当者からのメッセージ（学習方法等）

生物学においては、日々新しい発見があり、研究方法や技術にも目を見張るような進歩が見られる。それらに対する興味や好奇心を常に持ち続け、知識の吸収はもちろんだが、更にそこから生まれる疑問を思考力の発展へとつなげてもらいたい。

2．学習の到達目標

生物や生物現象に対する探究心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，生物学的に探究する能力と態度を身につけるとともに，生物学の基本的な概念や原理･法則の理解を深め，科学的な自然観を養う。

3．学習評価（評価規準と評価方法）

観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	観察・実験の技能	知識・理解
観点の趣旨	生物や生物現象について関心をもち、主体的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	生物や生物現象に関する考察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	授業に取り組む姿勢 観察・実験(レポート) 教科書・問題集の問題 ノートの記載内容 定期考査	授業に取り組む姿勢 観察・実験(レポート) 教科書・問題集の問題 ノートの記載内容 定期考査	授業に取り組む姿勢 観察・実験(レポート) 教科書・問題集の問題 ノートの記載内容 定期考査	授業に取り組む姿勢 観察・実験(レポート) 教科書・問題集の問題 ノートの記載内容 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	生物の環境応答 動物の反応と行動	ニューロンとその興奮 刺激の受容 情報の統合 刺激への反応 動物の行動	○	○	○	○	a:ヒトの体内で起こる神経伝達のしくみ、目や耳のしくみ、脳などの中枢神経の働き、筋肉の働きについて、意欲的に探究しようとしている。 b:目、耳、脳の働き、神経伝達のしくみについて、また、ヒト以外の動物の行動についてもヒトとの違いを考察し表現している。 c:盲班の測定を正確にできる。 d:目、耳、脳の働き、神経伝達の仕組みについて、また、ヒト以外の動物の行動についてもヒトとの違いについての理解を含め知識を身につけている。	行動観察 提出物・課題 定期考査
2学期	生物の環境応答 植物の環境応答	植物の生活と環境応答 発芽の調節 成長の調節 環境の変化に対する応答 花芽形成・結実の調節	○	○		○	a:植物の成長のしくみについて、また、生物の進化による生物の変遷について意欲的に探究しようとしている。 b:植物ホルモンの種類と働きの違いに、植物の生活(一生)にどう関係しているか考察し表現している。 また生物の変遷、進化のしくみについて考察し表現している。 c: d:植物ホルモンの種類と働きの違いに、植物の生活(一生)にどう関係しているか理解を深め知識を身につけている。 また生物の変遷、進化のしくみについて理解を深め知識を身につけている。	行動観察 提出物・課題 定期考査

	生物の進化と系統 生命の起源と進化	生命の起源と初期の生物の変遷 多細胞生物の変遷 進化のしくみ	○	○		○	a：地球の誕生、生命の誕生からヒトまでの進化の過程がどのようにして起こったのか意欲的に探究しようとしているか。 b:進化がどのような地球環境下で起こってきたのか考察し表現できるか。 c： d：地球誕生からヒトへの進化の過程でどんな生物が出現しどのような変化が起こったか理解している。	
3学期	生態と環境 生物群集と生態系	個体群 個体群内の個体間の関係 異種個体群間の関係 生物群集	○	○		○	a：個体群について、異種の生物どうしのかかわりについて、またそれに関して地球環境への影響について意欲的に探究しようとしているか。 b：生物間のかかわりについて、地球環境の保護について、考察し表現している。 c： d：個体群について、異種の生物どうしのかかわりについて、またそれに関して地球環境への影響について理解を深め知識を身につけている。	行動観察 提出物・課題 定期考査

※ 表中の観点について　　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断・表現

c：観察・実験の技能　　d：知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。